

(2) 完善舒适的居住环境与护理

○ 营造舒适的居住环境

- ・让阳光照进居室不仅能给居室带来温暖的效果，而且对健康也有良好的影响，在卫生方面的效果也很高。
- ・在调节照明器具的亮度时，要考虑到视力的衰退，将照明设定得稍许亮一些。同时，还有必要考虑在需要时使用的部分照明，如：看报等时使用局部照明；或在走廊等地方使用脚下照明等。

問題9 快適な居住環境づくりについて、正しくないものを1つ選びなさい。

- ① 新聞を読む場合などは、部分照明を使って必要な部分を明るくする工夫も大切である。
- ② 視力の衰えを考慮して、照明器具による明るさの調節は暗めに設定する。
- ③ 太陽の光を浴びることは家の中を明るくするだけでなく、健康の維持にも関係する。
- ④ 太陽の光を取り入れることは衛生的な効果も高い。

- ・使用冷暖气时，不要让室内和室外的气温相差太大，同时，整个房子内也最好没有温度差。尤其是在冬季，洗手间和脱衣处的室温也必须注意。此外，老龄人生理功能衰退，皮肤感觉迟钝，夏季空调不能设置得太凉。
- ・室内温度的标准如下：

夏季(开冷气时)25℃～27℃

冬季(开暖气时)18℃～23℃

問題10 快適な居住環境づくりについて、正しくないものを1つ選びなさい。

- ① 冷房や暖房を使う時、外と室内の気温差が大きくなるようにする。
- ② 高齢者は皮膚感覚や生理機能が低下しているので、特に夏は冷えすぎないように気を付ける。
- ③ 居室の室温管理だけではなく、家全体の温度差がないようにすることも大切である。
- ④ 夏の冷房時の室内の温度の目安は21℃～24℃である。

- ・夏季湿度大，空气潮湿，冬季湿度低而干燥，有必要对不同的季节进行湿度管理。干燥的空气容易得感冒，要注意保持一定的湿度。
- ・冬季可以灵活使用加湿器，或将洗好的衣服和湿毛巾晾在室内。夏季灵活使用除湿剂和除湿器，或将床上用品和衣服在日光里晒干。
- ・室内湿度的标准是：50%～60%

(2) 快適な居住環境整備と介護

○ 快適な居住環境づくり

- ・日光を取り入れることは、部屋を暖める効果の他、健康面に影響を与え、衛生面に対する効果も高い。
- ・照明器具で明るさを調節する時、視力の衰えを考慮して少し明るめに設定する。新聞等を読む時は局部照明を使ったり、廊下等に足元照明を使ったりして、必要な部分を明るくする工夫が必要である。

★左页问题 9 的主要单词・表达

- ・～による(用～的)
- ・暗め(暗点儿)
- ・～だけでなく…も(不但～ 而且也…)
- ・取り入れる(引进 收进)

- ・冷暖房は室内と外の気温差が大きくなるようにする。また、家中全体でも温度差がない方がいい。特に冬は、トイレや脱衣所の室温に注意が必要である。そして、高齢者は生理機能や皮膚感覚が低下しているので、夏は冷えすぎないようにする。

- ・室内の温度の目安は以下の通りである。

夏(冷房時)25℃～27℃

冬(暖房時)18℃～23℃



★左页问题 10 的主要单词・表达

- ・～ないようにする(不要～)
- ・冷え過ぎる(涼得过分)
- ・目安(基準)



- ・湿度は、夏は高くじめじめし、冬は低くて乾燥する。季節によって湿度を管理する必要がある。乾燥した空気は風邪を引きやすくするので、一定の湿度を保つように心がける。
- ・冬は加湿器を活用したり、洗濯物や濡れタオルを室内に干したりしてもいい。夏は除湿剤や除湿器を活用したり、寝具や衣類を日光に当てて乾燥させたりする。
- ・室内の湿度の目安は50%～60%である。

問題11 快適な居住環境づくりについて、正しくないものを1つ選びなさい。

- ① 乾燥した空気は皮膚を乾燥させたり、風邪をひきやすくしたりするので、湿度を一定に保つように心がける。
- ② 梅雨や夏の時期などは除湿の方法を工夫する。
- ③ 特に冬の湿度管理が必要である。
- ④ 室内の湿度の目安は 30～40%である。

- ・ 室内の空気被人所排出的二氧化碳、食物、及由燃烧器具所排出的二氧化碳和一氧化碳等污染。
- ・ 木造建筑物能自然通风换气，但密封度较高的建筑物则要开窗换气。
- ・ 即便东西放得杂乱无章，身边有用惯的家具和熟悉的東西一起生活也可以使用户在精神上得到安定。若安全的环境得到保障，就不一定非收拾不可。

問題12 快適な居住環境づくりについて、正しくないものを1つ選びなさい。

- ① 室内の空気は人から排出される二酸化炭素や水蒸気、食べ物などにより汚染されている。
- ② 利用者の心の安定のために、なじみのある家具の中で生活することはいいことである。
- ③ 安全な環境が維持できるのであれば、無理な片づけは控えてもいい。
- ④ 気密性の高い建物は自然に換気されているので、換気する必要はない。

- ・ 床上用品关系到能否安眠，舒适的床上用品需要适度的吸湿性、吸水性和透湿性，冬季还需要保温性。因此，要根据不同的季节，选择床上用品的种类，并适当地加以保养。
- ・ 床上用品中容易弄脏的床单和枕套要定期换洗，营造舒适的环境。在换床单时要开窗换空气。

問題13 居室環境について、正しくないものを1つ選びなさい。

- ① 寝具に適度な吸湿性・吸水性和透湿性があると、寝心地がよく、快適である。
- ② シーツや枕カバーは寝具の中でも特に汚れやすいので、定期的に交換する。
- ③ 季節によって寝具の種類を使い分け、その性質を低下させないように、適切な手入れを行う。
- ④ シーツを交換する時は、窓を閉めて行う。

○ 防止住宅内发生事故

- ・ 家里发生的事故有跌倒、滚下、从高处掉下、碰撞、溺水等。老龄人即便是在平面状的地方也会跌倒，并由此导致骨折、甚至死亡。要从安全的角度考虑，不在地板和移动空间放置不需要的东西。

★左页问题 11 的主要单词・表达

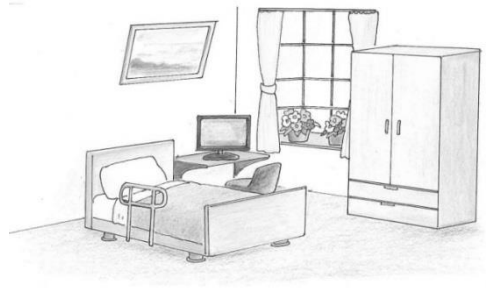
・～ように 心がける(留心要～)

- ・室内の空気は人から排出される二酸化炭素や食べ物、燃焼器具による二酸化炭素や一酸化炭素などで汚れている。
- ・木造の建物は自然換気が行われているが、気密性の高い建物は窓を開けて換気をする。
- ・物が雑然と置いてあってもなじみ深い家具や物に囲まれて生活することは利用者の心を安定させる。安全な環境が守られるのであれば、無理に片付けなくてもいい。

★左页问题 12 的主要单词・表达

- ・馴染みのある(熟悉的, 用慣的)
- ・～のであれば＝～なら(～的话)
- ・無理な(不合理的)
- ・控える(抑制)

- ・寝具は就寝中の寝心地の良し悪しに関係する。快適にするためには、適度な吸湿性・吸水性と透湿性が必要である。また、冬は保温性が必要である。
- ・寝具の中でも汚れやすいシーツや枕カバーは定期的に交換し、快適な環境を整える。ベッドメイキング(シーツ交換)の時、窓を開けて換気する。



★左页问题 13 的主要单词・表达

- ・寝心地(躺着的感覺)
- ・快適(舒適)
- ・シーツ(床單)
- ・枕カバー(枕套)
- ・～による(根據～)
- ・使い分ける(適當地使用)
- ・～ないように(為了避免～)
- ・手入れ(修整)

○ 住居内の事故防止について

- ・家の中で起こる事故に、転倒、転落、墜落、衝突、溺水などがある。高齢者は平面状のところでも転倒することがある。これが原因で骨折したり、死亡することもある。安全面を考え、床や移動空間に必要な以上の物を置かないようにする。

問題14 住居内の事故防止について、正しくないものを1つ選びなさい。

- ① 安全を考え、人が通る場所に必要以上の物を置いたり並べたりしない。
- ② 高齢者は平面上でも転倒することがある。
- ③ 転倒が原因で死亡することはないが、骨折することがある。
- ④ 住居内で起こる事故には転倒、転落、墜落、衝突、溺水などがある。

○ 完善住宅各处的环境

- ・家中的环境除了要具备安全性以外，舒适性也十分重要。一方面不用过分整理用惯的家具和物品，但另一方面应该想方设法防止事故的发生，完善不妨碍用户行动的无障碍环境。
- ・若是两层以上的楼房，应把起居室和寝室设在一楼，以便避免让用户爬楼梯。
- ・电线和坐垫等有绊倒危险的东西，要设法移动到房间的角落。

問題15 住宅各所の環境整備ポイントについて、正しくないものを1つ選びなさい。

- ① 事故が起こらないように、使い慣れた家具や物を整理するのは仕方がない。
- ② 動線上に電気コードや座布団などがある場合は、つまずいて転倒する危険性があるので、部屋の隅に移動させるなど工夫する。
- ③ 住宅内の環境整備は安全であるとともに、快適な空間作りが求められる。
- ④ 居室・寝室は、2階建て以上の家の場合は階段を使用しなくてよいように、1階に配置する。

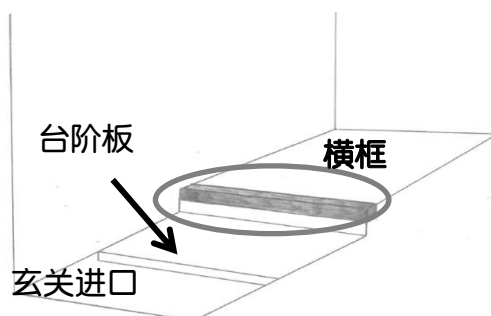
- ・为了防止跌倒和从高处掉下，厕所和浴室也应该安装防滑垫和把手，并消除高低差。另外，还应采取防寒措施，如：洗澡前将浴室的墙壁和椅子等用热水冲热，让浴室处于较为暖和的状态。
- ・通过将房门改为向外开或拉门，可以在发生紧急情况时便于救助，房间的有效空间也会增大。

問題16 住宅各所の環境整備ポイントについて、正しくないものを1つ選びなさい。

- ① トイレ・浴室には、転倒や墜落防止のため、適所に滑り止めマットや手すりを設置する。
- ② 緊急時に助け出しやすいように、トイレ・浴室の扉は引き戸や外開きにする。
- ③ 冬の寒さ対策はトイレには必要だが、浴室は特に必要ではない。
- ④ 浴室と脱衣室の間に段差がある場合は段差をなくす。

- ・在楼梯上安装扶手时，安装在两侧固然好，但若楼梯狭窄，可以安装在下楼时的利手侧。
- ・玄关（屋里门口）和走廊的照明一般要比起居室暗，因此要将这两处的东西整理好，并利用脚下灯。
- ・玄关“上り框（横框）”的高低差较大时，可以放台阶板等，缩小高低差。

※あがりかまち(上り框):横框…指安装在玄关脱鞋的地方与脱鞋后要经过的地方之间、有高低差的部分的横木。



★左页问题 14 的主要单词・表达

- ・～ことがある(有时～)
- ・転倒(跌倒)
- ・転落(滚下)
- ・墜落(从高处掉下)
- ・衝突(撞上)

○ 住宅各所の環境整備

- ・家の中の環境は安全性とともに快適性も大切である。使い慣れた家具や物を整理しすぎないようにしながら、事故が起こらないような工夫や利用者の行動を妨げないバリアフリー環境を整備する。
- ・居室や寝室は2階建て以上の家の場合、階段を使わなくてもいいように1階に配置する。
- ・電気コードや座布団など、つまずいて転倒してしまう危険性があるものは部屋の隅に移動させるなどの工夫が必要である。



★左页问题 15 的主要单词・表达

- ・つまずく(绊倒)
- ・隅(角落)
- ・工夫する(设法)
- ・求める(要求) ※求められる[被动句]

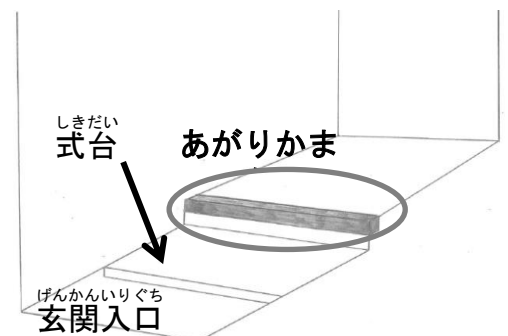
- ・トイレや浴室は転倒や墜落防止のためにすべり止めマットや手すりを設置し、段差をなくす。また、寒さ対策として、例えば、浴室は事前に壁面や椅子などをシャワーで温め、浴室を暖かくしておく。
- ・扉は外開きや引き戸にすることで、緊急時に助け出しやすくなり、部屋を広く使えるようになる。

★左页问题 16 的主要单词・表达

- ・マット(垫子)
- ・手すり(栏杆)
- ・助け出す(就出)
- ・引き戸(拉门)
- ・外開き(向外开)
- ・段差(高低平面的差异)
- ・無くす(消灭)

- ・階段に手すりを設置する時、両側に設置する方がいいが、狭くて無理なら下りの方の利き手側に設置する。
- ・玄関や廊下は居室よりも照明が暗いので、物を整理しておき、足元灯を利用する。
- ・玄関のあがりかまの段差が大きい時は式台を置くなど、段差を小さくする。

※あがりかま(上り框)…玄関の靴を脱ぐ場所と脱いで上がった床の段差部分に取り付けられている横木のことを言う。



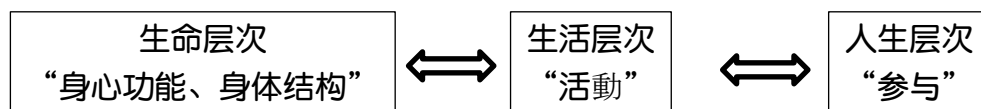
問題17 住宅各所の環境整備ポイントについて、正しくないもの1つ選べなさい。

- ① 玄関や廊下は居室に比べて照明が暗いので、物を置かないようにし、足元灯を利用する。
 ② 玄関のあがりかまちは段差が大きいので、式台を置くなどして段差を小さくする工夫をする。
 ③ 1階を居室にするなど、階段を使わなくてもよい生活動線をつくる。
 ④ 階段の手すりは上がるほうの利き手側につける。

○ 选择福利用具

- ・ 根据国际生活功能分类(ICF)对用户的生活功能进行整理和评价，以此来选择并灵活利用适当的福利用具，并使其固定十分重要。

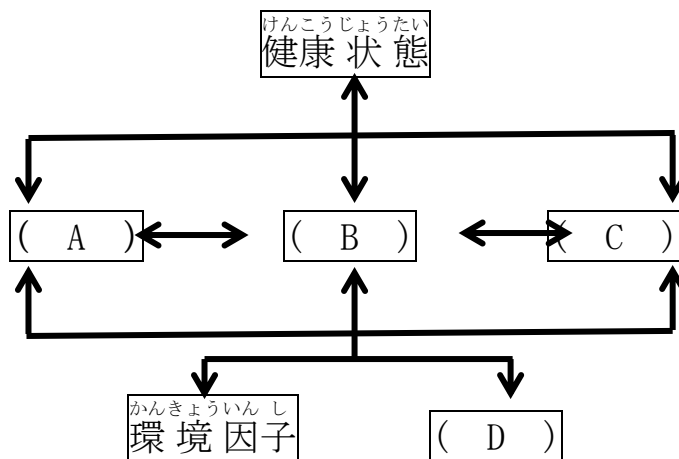
※生活功能…指表示身体和精神的功能及结构的层次的生命层次的“身心功能、身体结构”，在家务、工作、兴趣等生活上所必需的生活层次的“活动”，以及将自己与社会相联系或发挥自己的社会作用的人生层次的“参与”。这三种功能互相影响，具体如下图所示。



- ・ 环境和个人的各种条件对生活功能产生影响，不同的用户，适合自己的福利用具也不同。

请参考 p114-115
「ICF」!

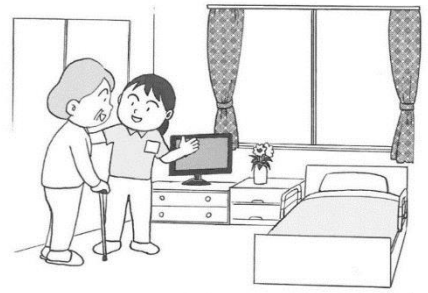
問題18 国際生活機能分類(ICF)モデルです。(A)～(D)にあてはまる言葉は何ですか。①～④の中から正しい答えの組み合わせを1つ選べなさい。



- | | | | |
|----------------|--------------|-----------|-----------|
| ① A: (心身機能・構造) | B: (活動) | C: (個人因子) | D: (参加) |
| ② A: (心身機能・構造) | B: (参加) | C: (活動) | D: (個人因子) |
| ③ A: (活動) | B: (心身機能・構造) | C: (参加) | D: (個人因子) |
| ④ A: (心身機能・構造) | B: (活動) | C: (参加) | D: (個人因子) |

★左页问题 17 的主要单词・表达

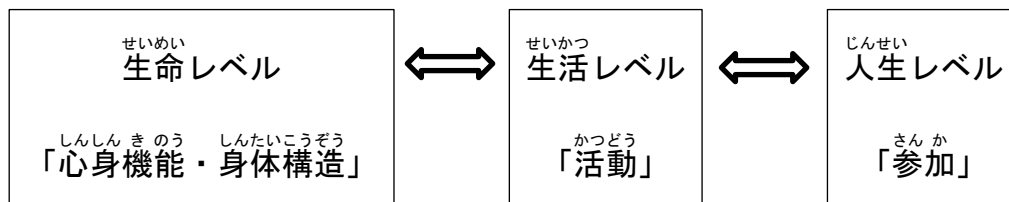
- ・ あがりかまち(横框)
- ・ 式台(台阶板)
- ・ 利き手(好使的手)



○ 福祉用具の選択

- ・ 利用者の生活機能を、国際生活機能分類(ICF)によって整理し評価することで、適切な福祉用具を選び、活用し、定着させていくことが大切である。

※生活機能…身体・精神の働きや構造を示す生命レベルの「心身機能・身体構造」、家事や仕事や趣味等の生活する上で必要な生活レベルの「活動」、社会の中で関わりを持ったり役割を果たしたりする人生レベルの「参加」のことである。それぞれは次のように影響し合っている。



- ・ 環境や個人の様々な条件が生活機能に影響し、それぞれの利用者で適切な福祉用具も違う。

p114-115
「ICF」も参照!



(3) 临终关怀

○ 临终期

所谓“临终期”是指即使进行治疗也已经没有恢复的希望，患者已进入临近死亡的那段时期，一般来说时间长度为几个星期至半年左右，而为临终患者提供的医疗、看护及护理，被称为临终关怀。这种护理与其说是延长生命的治疗，不如说是将重点放在缓解患者肉体及精神痛苦，帮助其有尊严地、有意义地度过剩下的时间。近来，地区治疗机构及安养院(缓和护理病房)也已开始将支援患者在福祉设施或在家中接受临终关怀体制化。护理人员的工作，就是帮助患者按照其期望的方式迎接临终期，并让其在最后的日子里活出自己。

○ 送终

临终关怀的最后一个步骤是为用户送终，向其提供看护和护理，并守护其离世。送终，必须由医生、护士、营养师、护理支援专门员以及护理人员等相互合作，在满足用户本人及其家属要求的同时进行这项工作。

○ 延长生命的治疗

即指向已经没有恢复希望、死期已近的患者提供维持生命的医疗这一行为。包括打营养点滴(胃痿、经管营养)、插人工呼吸装置等。由于延长生命的治疗伴随着很多痛苦，因此人们对于这种医疗行为可谓毁誉参半。

問題19 ターミナルケアについて、正しくないものを1つ選びなさい。

- ① 人生の最終章をどのように迎えるかについては、利用者本人の意向が尊重される。
- ② 介護職は利用者の最期の日々を精神的に豊かな状態でいられるように支えていくことが重要である。
- ③ できるだけ苦しまないで逝きたいという本人のニーズに対しては、病院での延命治療を強化して対応する。
- ④ 近年、地域の医療機関などが看護師や介護職と連携して、施設や在宅でのターミナルケアを支援する体制づくりに努めている。

★左页中文、右页日文的课本构成到这里为止结束了。从下下页起是以日文为主的构成。

(3) ターミナルケア(終末期の医療、看護、介護)

○ 終末期

終末期とは、治療しても回復する見込みがなく、死が近づいている時期のことである。一般的には数週間から半年間程度をさす。終末期にある患者への医療や看護や介護のことをターミナルケアという。延命のための治療よりも、身体的苦痛や精神的苦痛をやわらげ、残された人生を尊厳をもって有益に過ごせるように援助することに重点が置かれる。最近では、地域の医療機関やホスピス(緩和ケア病棟)が福祉施設や在宅でのターミナルケアを支援する体制をとるようになってきている。

介護職員は利用者本人が望む最期の日々をその人らしく生きられるように支援していく。

○ 看取り

ターミナルケアの最終段階で、死に至る過程を見守り、看護や介護を行うこと。また臨終に立ち会うこと。看取りケアは医師、看護師、栄養士、ケアマネジャー、介護職などが連携し、本人や家族のニーズに対応しながら進めていかなければならない。

○ 延命治療

回復の見込みがなく、死期が迫った患者に、生命維持のために行う医療行為。栄養の点滴(胃ろう、経管栄養)、人工呼吸器の装着などがある。苦痛を伴うことから延命治療については賛否両論がある。

★左页问题 19 的主要单词・表达

- | | | |
|-----------|--------------|---------------|
| ・迎える(迎接) | ・意向(意图, 打算) | ・最期 (临终) |
| ・支える(支撑) | ・逝く(逝世) | ・ニーズ(需要) |
| ・連携する(协作) | ・体制づくり(建立体制) | ・～に 努める(致力于～) |

★左頁に中国語、右頁に日本語の構成はここまでで、次頁からは日本語を主とした構成になります。



Ⅲ. 介護の現場を想像してみましょう (来想象一下护理现场)

A 介護保険の利用者ってどんな人たち？ (护理保险的用户都是一些什么人？)

[学習目的]

- ① 介護サービスを利用する人たちについて 知りましょう
(来了解一下利用护理服务的用户)
- ② 関連する語彙や表現を 覚えましょう
(记住相关词语和说法)



事例(1) 田中ヨネさん (90歳、女性、特別養護老人ホームに入所中)

● 次の文を読んで、問題に答えましょう。

田中ヨネさん(90歳)は要介護度3で、特別養護老人ホームに入所しています。脳梗塞の後遺症で運動麻痺が右半身にあるため、杖を使って歩行しています。ヨネさんは夫の会社の経理をしながら3人の子どもの育てました。夫は既に他界し、子どもたちもそれぞれ自立しています。ヨネさんは、自分のことは自分でしたいという思いがとても強いです。時間はかかりますが、食事、排泄、更衣などの基本的な日常生活動作(A D L: 日常生活動作)は自分でできます。

友だちとおしゃべりするのが好きで、毎日レクリエーションに参加しています。ヨネさんはお茶よりもジュースやコーヒーなどの嗜好品が好きです。最近、握力が弱ってきたようで、飲み物をこぼすことがあります。また、ペットボトルのふたが開けにくくなって困っているようです。

- | | |
|-----------------------------------|-------------------|
| ・ 特別養護老人ホーム (特別保健养老院) ・ ～ため (因为～) | ・ 杖 (手杖) |
| ・ ～ながら… (一边～一边…) | ・ 他界 (去世) |
| ・ ～かかる (需要～) | ・ レクリエーション (娱乐活动) |
| ・ こぼす (洒) | ・ ～ようだ (好像～) |
| ・ ～にくくなる (难以～了) | |

問1 ヨネさんは現在、身体はどんな状態ですか。

問2 ヨネさんは現在、どんな行動や動作ができますか。

問3 ヨネさんは現在、どんな点で困っていますか。

問4 ヨネさんはどうやって人とのつながりを持っていますか。

(どんな活動に参加していますか。)

問5 ヨネさんは現在、どんな環境の下で生活していますか。(住んでいる所、家族状況)

問6 ヨネさんはどんな人ですか。(性格や好きなこと)



じ れい き むら じ ろう さい だんせい にん ち しょう ようかいご
事例(2) 木村次郎さん (65歳、男性、認知症、要介護2)

● 次の文を読んで、問題に答えましょう。



木村次郎さん(65歳)は認知症で要介護2の認定を受けています。現在は、妻と息子の家族と一緒に暮らしています。老眼鏡を置いた場所を忘れて探すことが多くなったり、散歩に出て道がわからなくなったりすることがありますが、食事や着替え、排泄等の日常的なことは自分でできます。次郎さんはとても社交的で、歌が好きです。デイサービスに行き、大きな声で歌を歌うのを楽しみにしています。最近、歩くときにふらつく等、身体機能が低下してきて、在宅生活に不安が出てきました。そこで、玄関や階段に手すりを設置し、次郎さんが今後もデイサービスに通いながら在宅で安全に生活できるようにしました。

- | | | |
|-------------------------|-----------|------------------|
| ・～ことがある(有時候～) | ・着替え(換衣服) | ・社交的(喜欢交际的) |
| ・デイサービス(日托服务, 通所型的护理设施) | | ・～を 楽しみにする(以～为乐) |
| ・～ようだ(像～似的) | ・ふらつく(打晃) | ・～てくる(～起来) |
| ・～に不安が出る(対～感到不安) | ・そこで(因此) | ・手すり(扶手) |
| ・～ようにする(安排他～) | | |

問1 木村さんは現在、身体はどんな 状態ですか。

問2 木村さんは現在、どんな行動や動作ができますか。

問3 木村さんは現在、どんな点で困っていますか。

問4 木村さんはどうやって人とのつながりを持っていますか。

(どんな活動に参加していますか。)

問5 木村さんは現在、どんな環境の下で生活していますか。(住んでいる所、家族状況)

問6 木村さんはどんな人ですか。(性格や好きなこと)



B 介護の場面はどんな様子？（护理的场景是怎样的呢？）

[学習目的]

- 介護記録を読んで、①介護職の仕事について理解を深めましょう（加深对护理工作的理解）
 ②関連する語彙や表現を覚えましょう（记住相关词语和说法）

《1 食事（吃饭）》

食事は生きるために欠かせないものです。同時においしい料理を味わい、周囲の人と交流できる楽しい時間でもあります。さらに、単調になりがちな毎日の生活にリズムをもたらせてくれます。

（吃饭，是人活着所必不可少的行为。同时，也是享受美好食物，可以与周围人进行交流的愉快时光。吃饭更可以给每天单调、趋于乏味的生活带来节奏感。）

☆ 最初に想像してみましょう（一开始，让我们来想象一下：）

食事介助では、どんな人にどんな介助が必要かをイメージしてみましょう。
 什么样的人，在吃饭的时候需要什么样的帮助呢？让我们想象一下。



- ・寝たきりの人、車いすの人、半身麻痺の人、視覚障がいのある人など
- ・通所施設や介護施設の場合、訪問介護の場合

・卧床不起的人，坐轮椅的人，半身不随的人，有视觉障碍的人等
 ・走护设施及护理设施的话；上门护理的话

[介護のポイント（护理要点）]

- ・利用者が自分のペースで安心して食事できるように援助する
 （配合用户自身的节奏，帮助其实现放心心地进餐）

[観察のポイント（观察要点）]

- ・食事をしているときの様子や食べた量から利用者の体調や気持ちの変化を知る
 （从用户吃饭时的情况及饭量来把握其身体及情绪变化）
- ・嚥下がスムーズにできているかどうか（むせていないかどうか）を観察する
 （观察用户吞咽是否正常（是否有呛食呛水的情况））

読 解 練 習

事例 (1)

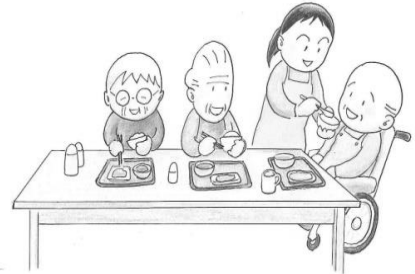
鈴木さんは、昼食のとき、何度かスープをこぼすなど、飲みづらそうだった。よく見ると、体が椅子の座面からずり落ちそうになっていたのを、介助して体を起こした。それからはこぼすこともなく、楽に食事されていた。

- ・ スープ(汤) ・ こぼす(洒) ・ 飲みづらい(很难喝)
- ・ ～そうだ(看来～) ・ ずりおちる(滑下来) ・ ～そうになる(差一点～)
- ・ 体を起こす(把身体扶起来) ・ それから(然后) ・ 楽に(轻轻松松地)
- ・ ～される(此处是「～する」的尊敬语)

① 最初、利用者はどんな様子でしたか。

② スタッフはどう対応しましたか。

③ その後、利用者はどんな様子でしたか。



事例 (2)

これまで自分で食べていたが、今日は席に着いてから困ったような表情で料理を見ていた。認知症が進行して、食べ方がわからない様子。箸を手渡して、「今日はお魚がおいしそうですね」と声かけしたところ、思い出したように食べはじめた。今後も経過観察が必要。

- ・ 席に着く(就座) ・ ～ような(像～似的)+名词 ・ 認知症(痴呆症) ・ 進行する(发展)
- ・ ～方(～的方法) ・ 手渡す(亲手交给) ・ 声かけ(跟对方说话) ・ ～ところ(正在～的时候)
- ・ 思い出す(想起来) ・ ～ように(像～似的)+动词

① 最初、利用者はどんな様子でしたか。

② スタッフはどう対応しましたか。



事例 (3)

山田さんは隣の人と談笑しながら食事をはじめたが、まもなくしてスプーンを持つ手が止まった。顔色が悪くなく、むせてもいなかった。口の中を気にする様子が見られたので、「どうしたのですか」と声をかけると、「入れ歯の具合が悪い」とのことだった。経過観察するとともに、ご家族への連絡帳に入れ歯のことを記載した。

- ・ ～ながら…(一边～一边…)
- ・ まもなく(不久)
- ・ むせる(呛食呛水)
- ・ ～を気にする(担心)
- ・ ～が見られる(能看到～)
- ・ 入れ歯(假牙、「義歯」ともいう)
- ・ 具合(状态)
- ・ ～とのこと(听他说～)
- ・ ～とともに…(～同时…)
- ・ 連絡帳(联络帐本)
- ・ 記載する(写上)

① 最初、利用者はどんな様子でしたか。

② スタッフはどう対応しましたか。